

要望事項 (優先順位 3)

梅谷川及び桂谷川両河川の下流域への土砂流出を防ぐための整備

要 旨

上高野学区は、土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域を多く抱えています。梅谷川や桂谷川の周辺についても同様であり、近年、多発する集中豪雨等による土砂の下流域への流出は深刻な状態となっています。土砂災害を防ぐために、両河川流域の整備を速やかに進めていただきますよう、要望します。

回 答

(京都府京都土木事務所)

梅谷川につきましては、2基の砂防堰堤（ダム）と下流には流路工（石積、コンクリート張など）が築造されおり、現在の堆砂状況は早急な対策が必要な状況ではないものと判断されます。

今後も砂防設備点検等を通じて流出土砂量の経過観察を行っていくこととします。

桂谷川につきましては、2基の砂防堰堤（ダム）が築造されており、平成30年10月から、堆砂敷の除石工事を実施しています。

(建設局)

堆積した土砂につきましては、しゅんせつ等の実施に向けて、予算の確保に努めまいります。